

令和6年度 第4回 旭川市地域公共交通会議 会議録

日 時：令和7年3月26日（水）11時～11時35分

場 所：旭川市役所総合庁舎 大会議室A

1 開会

会長より開会挨拶

2 議案

- (1) 議案1 令和7年度第1回旭川市地域公共交通会議開催に係る予算繰越について
事務局から次の資料に基づき説明し、承認を得た。出席者からの質疑等なし。

[資料1] 令和7年度第1回旭川市地域公共交通会議開催に係る予算繰越について

- (2) 議案2 旭川空港を起点としたMaaS事業について
事業の提案者から次の資料に基づき説明し、承認を得た。出席者からの質疑等は次のとおり。

[資料2] 旭川空港を起点としたMaaS事業について

(質疑等)

発言：運輸支局

既存のMaaS（例えばUniversal MaaS）や既存のタクシー配車アプリ（例えば「GO」）等との連携や差別化はどのように考えているか。

回答：事業の提案者

既存のMaaSや既存のアプリ等と連携するために必要な協議を実施するとともに、利用者にとって使いやすいMaaSを目指す。

発言：利用者・住民代表

本事業の費用負担は。

回答：事業者の提案者・事務局

「日本版MaaS推進・支援事業」（国土交通省）の補助事業（補助率2/3）を活用する。1/3の負担については、協議会に参画する事業者の現物（人件費計上）により賄う予定。市費の予算措置はなし。

(3) 報告1 豊里線及び米飯線の実績について

事務局から次の資料に基づき説明し、承認を得た。出席者からの質疑等なし。

[資料3-1] 令和6年度米飯線実績報告

[資料3-2] 令和6年度豊里線実績報告

4 その他

発言：一般乗合旅客自動車運送事業者

2025年2月1日より、国土交通省及び旭川市より助成を受けて整備した、旭川空港線・旭岳線・動物園線のバス利用できるクレジットカードのタッチ決済による乗車サービスは、2月中に約3,800人が利用した。

発言：一般旅客自動車運送事業者団体

バス事業者の乗務員高齢化や乗務員不足は深刻であり、抜本的な解決策が見つからない状況下において、結果的に路線の縮小等に向かってしまう。乗務員不足に対する支援をお願いしたい。室蘭市では運転手不足が深刻なバス事業者への支援として、新規就労者に対して、バス事業者が支度金100万円を用意し、その内の80万円を室蘭市が負担する。ここまでインパクトのある運転手確保策でも必要な運転手の採用に結びつくものか注視する。MaaS推進も重要だが、バス事業者がそのような状況下にあることをご理解頂きたい。

発言：事務局

これまでに路線バス乗務員確保対策助成金として移住助成や免許取得に関する支援を行っている。令和7年度には、新たに運転手を地域おこし協力隊として委嘱する事業に取り組む。市としても運転手不足は喫緊の課題と認識しており、引き続き、関係機関と情報交換等を行いながらしっかり取り組んでいく。

発言：事務局

公共交通マップのリニューアルを行ったことを報告する。

発言：一般旅客自動車運送事業者の運転手が組織する団体

1条通フィールド(18番バス停)の「旭川駅周辺バスのりば案内掲示板」の情報が古いため、更新等をお願いしたい。

発言：一般乗合旅客自動車運送事業者

バス事業者の合作であることから、事業者間で協議する。

5 閉会